



ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

瀬戸小だより

令和6年10月31日

横浜市立瀬戸ヶ谷小学校

11月号



<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/setogaya/>

秋の実り

校長 宮台 純子

木々の葉が色づくにつれ、ひだまりが恋しい季節になりました。中休みには副校長先生とのどんぐりごま作りを楽しみに職員室に多くの子どもたちが訪れています。夏が長かった分遅い秋の訪れでしたが、子どもたちは秋を楽しんでいます。栗や柿などの作物も実り、実りの秋を迎えています。

10月26日は、「瀬戸ヶ谷スポーツフェスティバル2024」が開催されました。多くのご来賓・保護者・地域のみなさまの温かなご声援に支えられながら、子どもたちは教職員とともに、全力で最高のスポーツフェスティバルをつくることができました。どうもありがとうございました。

演技や競技をしているとき、子どもたちの誇らしげな笑顔が輝いていました。たくさんの練習を積み重ね、本番でやり遂げた達成感を仲間とともに共感することができたからだと思います。仲間を大きな声で応援する姿もたくさん見られました。応援することで、見ている側も参加している気持ちになって、一体感が生まれて互いに喜び合うことができました。競技する側もたくさんの声援や拍手を受け、幸せな気持ちと自信が高まります。係の仕事にてきぱきと動いていた5・6年はさすがです。この高学年の姿はみんなの憧れになりました。

スポーツフェスティバルは学校の中でも大きな行事の一つです。スポーツフェスティバル当日だけでなく準備や練習を通して、様々な場面やそれぞれの立場から子どもたち一人一人は多くのことを学び大きく成長しました。子どもたちとともに準備をしてきた教職員の力も大きかったと感じています。そして、いつも温かく見守りながらご協力いただいている保護者や地域のみなさまには、感謝の気持ちでいっぱいです。

今まで学校だよりを掲示していた昇降口の掲示板を後期から少し変更しました。子どもたちが自分たちの活動を発信したり思いを交流したりすることのできる場にしたいという職員の思いから作られたコーナーです。これからどんな子どもたちの作品や学びが掲示されていくのか、楽しみにしています。

11月には、遠足や交流会など、学年ごとに様々な活動が予定されています。秋の深まりとともに、瀬戸ヶ谷小学校の活動も深めていきたいと思っています。豊かな心の根を育み、一人ひとりがそれぞれの実をみのらせることができるように、職員一同努力してまいります。今後とも、子どもたちの実り、瀬戸小の実りにご支援ご協力をお願いいたします。

【創立50周年事業に向けて】

来年度は、瀬戸ヶ谷小学校の創立50周年となります。10月31日(木)に、50周年記念事業第1回実行委員会を開催しました。50周年記念事業の基本方針として、

- 子どもと保護者、地域、教職員等の学校関係者が、共に50年の成長と発展を祝う事業
- 子どもの思いやアイデアを生かした子ども主体の事業

の2点を確認しました。児童、保護者、地域の方々と一緒に、心温まる周年行事を創っていきたいと考えております。お力添えいただきますようお願い申し上げます。